

インフルエンザB型大流行!?

院長

— これまでの流行パターンとは異なる動き —

今シーズン（2025/26年）は、インフルエンザA型が例年より約2か月早く流行を開始し、近年にない大きな流行となりました。流行の要因については、ウイルスの変化、子どもたちの免疫状況、生活環境の変化などが指摘されましたが、専門家の間でも評価は一樣ではなく、特定の要因だけで説明することは難しい状況です。例えば、話題となったH3N2のサブクレードKについても、ウイルス学的には変異の規模は小さく、流行規模との直接的な関係は限定的ではないか、という見解も示されています。

そのA型流行が落ち着いた後、今シーズンはインフルエンザB型（以後B型）の動向が注目されています。発熱などの症状は同様ですが、嘔吐や下痢などの消化器症状が目立つ傾向があります。当院におけるB型の発生状況を見ると、12月初旬から患者数が増え始めました。49週（12/1-12/7）2人、50週13人、51週13人、52週40人と一度目の警報越えとなり、下旬にかけて急速な増加を認めました。年末年始は休診のため集計が一時途切れましたが、診療再開後も、2週（1/5-1/11）7人、3週3人と一旦減少した後、4週には26人、5週には47人となり2度目の警報基準の30人を軽く超え大流行の様相を呈しています。一般にB型は、A型の流行が収束した後、冬の後半から春先にかけて流行することが多いとされています。国内の過去の流行を振り返っても、B型は2月以降に増加する年が多く、12月の時点で明確な流行が形成されることはまれです。こうした従来の流行パターンと比較すると、今シーズンのB型流行は、開始時期が明らかに早く、また規模も小さくありません。少なくとも当院の診療経験の中では、これほど早期に、かつ多数のB型患者が発生した年はほとんど記憶にありません。

海外の流行状況を見ると、今シーズンは米国や欧州を中心にインフルエンザA型が主流とされており、B型は一定数確認されているものの、流行の中心となっている国は多くありません。この点からも、今回のB型流行は、世界的な一斉流行というよりも、日本、あるいは地域レベルでの特徴的な動きと考えられます。

現時点では、なぜB型がこれほど早い時期に、これほどの規模で流行しているのかについて、明確な答えは得られていません。特定のウイルス変異や単一の要因で説明することは難しく、今後の全国データの解析や、シーズン全体を通じた検証が必要と考えられます。

最後にちょっとした苦言を。まずはインフルエンザ抗原検査です。どうしても検査の方が医師の診断より優先される傾向があります。当院では家族内感染者、学級閉鎖ク

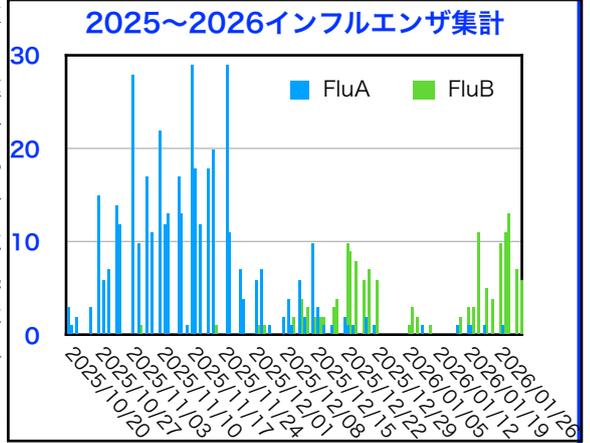
ス児が、3日以内に発熱（38.0～39℃以上）あれば、検査

無しで臨床診断をします。翌朝解熱した場合や微熱しかない場合は、本人元気であり気になる症状がなければ、検査もせず抗イン

フルエンザ薬の処方もしないこともあります。当院では5人家族で1人インフルエンザが証明されれば、残りの4人は検査なしの臨床診断です。病院によっては家族5人全員を検査してくれるとても優しい病院もあるので是非どうぞ。3割負担では1人千円ぐらい負担増になりますが（笑）

ここでもう一度、診断と治療を考えてみましょう。どこまで譲っても、目的は本人（患者）の苦しさを取り除くことなのです。親の心配、集団生活の場への報告、親の仕事のためというのは二の次になるのを覚えておいてください。もう一つは学級閉鎖です。インフルエンザ流行し、現在でも学級閉鎖、学年閉鎖、場合によっては休校の措置が取られています。欠席者の割合の厳密な定義はありませんが、仙台市では15～20%程度とされています。小学校30人クラスでは、6人欠席が学級閉鎖の目安になります。ところが欠席者が10人を超えても措置が取られないことがあります。その理由はインフルエンザが5人、発熱者が3人、カゼが2人で、インフルエンザの基準を満たしていないという理由です。どう考えたらいいのでしょうか。また学級閉鎖は誰のために行われるのでしょうか。問題はインフルエンザかどうかではなく、集団カゼと言う認識が必要と考えています。先ほどの例では10人は集団カゼなので、学級閉鎖は当然のこととなります。説明時に「インフルエンザが多いのに異なる病気の方が怖いし、ひょっとしたら新しい未知の感染症かも（笑）」と冗談めかして説明します。学級閉鎖の目的は、未罹患の子ども達を守ることが目的なので、早いに越したことはないと考えています。

今回の流行は、「B型はA型の後、春先に流行する」というこれまでの常識が必ずしも当てはまらないことを示しています。A型にすでにかかっている、B型に対する免疫は十分ではありません。またある保育園では、ノロウイルス胃腸炎も大きな規模で流行中です。引き続き、感染対策を充分に行い、気になる症状がみられる場合には受診を心がけ、日常的な感染対策を大切にしていきたいと思います。

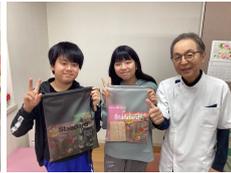


『かわむらこどもクリニックLINE公式アカウント』開設

登録よろしくね!! <https://lin.ee/GefJT90>(2面にQRコード)

読者の広場

お母さんクラブ「オンライン・クリスマス会」、たくさんのご視聴ありがとうございました。作品を寄せてくれたファミリー、キーワードクイズ正解者（抽選）でプレゼント



を差し上げました。今回は自分の記録ということも含めて、写真だけの掲載にしました。ありがとうございました。DVD

は遅れているので、そのうちできますので楽しみに待っててください。

お母さんが動画を送ってくれた花みち君からのお礼のメールを紹介します。「かわむらこどもクリニックの皆さんへちょっと遅れたけどメリークリスマス！浅野花みちです。まだ実家帰ってなくてLINEで母から聞いたのですが、たくさんプレゼント送っていただきありがとうございます。帰省したら家族全員で美味しくいただきます。ワインも送っていただいたようで、僕は親に似てお酒強そうなので人生初ワイン楽しみたいと思います。それでは、皆さん良いお年をお迎えください！」

宮城野区の匿名さんからの嬉しいメールも紹介します。

「かわむらせんせ〜い。母瀕死です。一昨日21日の夜勤中20時頃から、寒くて、寒いのか？寒気なのか？と思っていたんですけど、若干喉も痛くて…じわじわと、悪寒だなと思っていたら39℃まで上がり、夫に迎えにきてもらって帰りに石名坂急患行っただけですけど、早すぎたのかインフルエンザもコロナも陰性カロナールだけ貰って帰宅で。昨日22日は頭痛も酷く、カロナールで熱は一旦36.8℃までじわじわと下がるも、悪寒からの～39℃！昨日も自宅で検査したのですが、インフルエンザもコロナも陰性今日は、朝だけ38.6℃で37℃台で経過し現在36.6℃頭痛、喉の痛み、咳、鼻水、だるさで動けません。今日の検査は、時間経過してからうっすらとインフルエンザのA、Bが反応しているような気もするのですが…。反応でないことってありますか？職場は、相変わらずのコロナ地獄でやっと解放になりそうではあるのですが、私が熱を出す前日におじいさんが同じように高熱でこちらも、反応はなしでした久々に、ギブです」

返信です。「こんばんは検査で1回は陰性でも可能性はある。しかし2回目は陰性になることはまずない。AとBが両方出ることはない。施設で似たような症状があっても出なかったと考えると別な病気の可能性まずは鎮痛解熱剤で様子を見て、明日続くようなら午前中に来なさい。お大事に」

「かわむらせんせい、今日はありがとうございました自分の感覚的に、もうピークは過ぎたなとは思ったんですけどやっぱり、かわむらせんせいに会いに行ってしまったこの忙しい時期に、いい大人がすみませんふた回りくらい小さくなっちゃった先生をみて、ご負担をお掛けしてしまったと反省先生のところへ行って、安心したら元気になっちゃって、食欲も出てきて、なんなら明日仕事行けちゃう？って気分になりました明日日から、また夜勤が続くので、状態をみて考えます！ありがとうございました。」。ピーク過ぎても逢いに来て安心して元気になることが一番。まして反省してくれるそれは小児科冥利というもの、こちらこそありがとう。それ以外のイベント。FaceBookにも載っているのよろしく。

休診だったので出直してプレゼント届けてくれた宮城野区の風汰くん。10年以上前高校生の頃虫垂炎で病院紹介入院。内視鏡手術見学。術後は一緒に家族に説明。未だに家族の話題に上がるらしい。その後教師の道に進んだ彼との思い出話。外部評価の重要性、人生で大事なものは時間と縁のレクチャーで盛り上がり。あっという間の30分の歓談。気遣いありがとう

宮城野区のだいきくんが仕事先から帰省受診で、お見舞い持参。なちかちゃんと母親と一緒に、言いたくないのにだいきの提案で肩組みショットゲット。「成長したね」の言葉に全てが詰まっている。

青葉区のみなつちゃん三姉妹が3月引越し。ということで今のうちに挨拶をしておきたいと。まだ2ヶ月もあるのと思っているも、伝わって来る気持ちが嬉しい。お母さんが知らなかったらしいが、退院メッセージを寄せてくれた。「離れてもかかりつけはかかりつけ。困った時はLINEでいつでも相談を」と。ちょっとウルっと。もちろんまた来るはず（笑）

選挙に行こう！！ 2月8日（日）は衆議院議員選挙投票日です。

投票しても何も変わらないと思っている方も多いでしょう。でもよく考えてみてください。投票すれば変わる可能性があるのです。何もしないことは、自身の現状や子どもたちの未来を潰すことになるかもしれません。子どもたちの未来を守るために、ふだん選挙に興味を持っていない人も、自分のため・子どもたちの未来のため、是非投票に行きましょう！！

HomePage Facebook LINE の紹介

Facebook、LINE は 1000 人を越える登録があり、多くの方が利用しています。リニューアルしたHPでは問い合わせと相談も可能になりました。Messengerも合わせてご利用ください。不明な点は受付まで。



HomePage



Facebook



発熱外来のご案内

発熱で受診される方は、来院前に電話して指示を受けてください。発熱外来専用入り口を案内します。

編集後記

大きな出来事から8ヶ月。順調とは言えないまでも、診療には問題はなく過ごしています。でも以前からの終活の言葉通り、公的な仕事は少しずつ減らす予定です。そうは言っている一方、今月号は私の写真集になってしまいました。何を成し、何を残すかを考えながら、一日一日を大切に楽しいことを一番に(^-^)/



K's clinic

世界各国で麻しんが流行しています

『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを！』